(1) 近畿ブロック開発審査会会長会議（以下、「会長会議」）の概要

目的：開発審査会の適正な運営を図るため、相互の連絡調整を行うこと。

構成：近畿ブロックに存する開発審査会の各会長で構成する。

近畿ブロックとは、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県（令和3年11月現在 8府県24市）

会議：会長会議は府県市の開発審査会会長が年1回招集する。

(2) 第41回会長会議の開催概要

日時：令和3年11月19日（金）書面による開催

内容：2つの議題について意見交換するとともに、3自治体から審査請求の事例紹介があった。

〔議題1〕（宝塚市提案）

- ・開発審査会における宅地防災に関する部会等の設置、調査審議等について

各自治体の回答の集計は、次のとおり

現在、調査審議を行っている：1自治体

今後、設置等を検討している：1自治体

〔議題2〕（宝塚市提案）

- ・開発審査会における書面開催、ウェブ開催などの実施状況及び課題について

① 現在の開発審査会の開催方法について

各自治体の回答の集計は、次のとおり

書面、ウェブ開催で実施していない：17自治体

書面、ウェブ開催で実施している：15自治体

（書面3、ウェブ9、書面及びウェブ3）

② 書面・ウェブ開催での課題について

各自治体の主な意見は、次のとおり

書面開催での課題等

- ・質疑や検討が十分できない（意見交換が困難）
- ・通常開催と比較して議決に至るまでに時間を要する
- ・運営規程を見直す必要があった
- ・事務局の労力が通常開催よりもかかる

ウェブ開催での課題等

- ・通常開催と比べると意思疎通（意見交換）がしづらい
- ・事前準備、接続テスト、操作手順等説明が必要で手間や時間を要する
- ・リハーサルを行っても当日にトラブルが発生（音声途切れ等含む）
- ・非公開審査には情報管理の徹底が必要
- ・インターネット環境のない委員の対応が必要